

低CO₂川崎ブランド '15

<http://www.k-co2brand.com/>

連絡先

川崎市環境局地球環境推進室

✉ E-mail: 30titan@city.kawasaki.jp

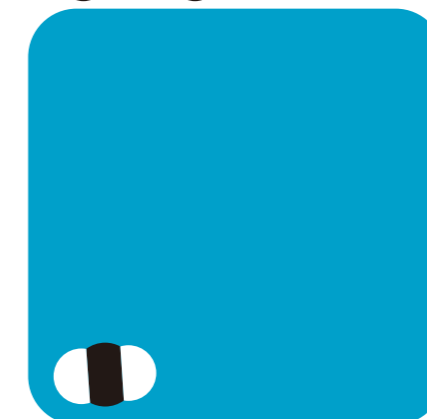
☎ Tel: 044-200-3836 📠 Fax: 044-200-3921

低CO₂ 川崎ブランド

'15

製品・技術、サービスのCO₂削減をライフサイクル全体で評価

LOW CARBON



低CO₂川崎ブランド'15

平成28年2月

川 崎 市

★ロゴマークは「大気(背景の青い部分)にCO₂(分子構造)が一つ。」を表しています。CO₂は川崎市の「川」にも見立てています。

低CO₂川崎ブランドとは

目的

- ライフサイクル全体でCO₂削減に貢献する川崎発の製品・技術、サービスを評価し、広く発信することを通して地球温暖化防止を図ります。
- ライフサイクル全体でのCO₂削減効果の考え方を普及させることにより、川崎市全体の環境意識・スキルの向上を図ります。
- 低CO₂川崎ブランドを通じて、地球全体での温室効果ガスの削減に貢献します。

特徴

- ライフサイクル全体を通じた温暖化防止への貢献を評価
 - 自社の製品等のCO₂削減量を自主算定
 - 算定講習会を開催し、算定スキル、算定の考え方の普及も目的
- 製品・技術、サービスを対象
 - 最終製品、素材、部品、研究開発活動、プロセス技術
 - 組織の規模を問わず、大企業、中小企業、団体も対象
 - 各種サービスも対象

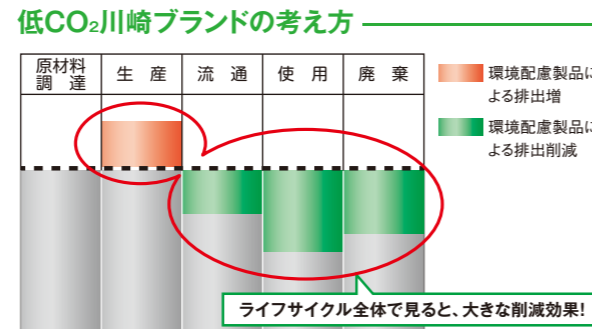
部門

- **製品・技術部門** 川崎市内で製造または研究開発（確立）され、ライフサイクル全体でCO₂排出削減に貢献している製品・技術
- **サービス部門** 川崎市内で提供または企画（確立）され、ライフサイクル全体でCO₂排出削減に貢献しているサービス

認定基準

- ① ライフサイクルでの環境効率の向上
- ② 独自性・先進性
- ③ 市民、社会全体の取り組みの推進
- ④ 国際的な貢献

※認定基準のほか、市の環境施策への貢献度などを総合的に評価して、特に優れたものを大賞として選定します。



低CO₂川崎ブランドに認定されると...

- 川崎国際環境技術展での認定発表会・ブース展示
- エコプロダクツ展などに出展し、全国に向けて情報発信
- 低CO₂川崎ブランドロゴマークの使用
- ホームページや川崎市広報などでの広報
- 「環境対策資金融資」での優遇
* 条件を満たす必要があります。
- 事業活動地球温暖化対策計画書・報告書
* 事業者が提出する計画書・報告書の中にブランド認定結果を記載できます。

低CO₂川崎ブランド'15 大賞

削減 増減なし 増加

製品・技術部門 味の素株式会社

Ajinomoto Co., Inc.

飼料用アミノ酸「リジン」

L-Lysine (Feed Grade)



製品・技術の概要・特徴

- ◆ 家畜の飼料に特に不足しやすい必須アミノ酸「リジン」を補い、より効率的に必要な栄養を摂取させることを可能とする飼料用アミノ酸
- ◆ 独自の最新のバイオ技術を用いて製造したリジンの利用により、飼料中のアミノ酸バランスを改善。少ない飼料で必要な栄養を摂取できるようになるため、家畜の糞尿の量が減少し、糞尿由来の亜酸化窒素(温室効果はCO₂に換算すると310倍)の削減に貢献
- ◆ 温室効果ガス削減に大きく貢献(H26年度に認証した域外貢献量24万トン(CO₂換算))



ライフサイクルCO₂削減効果

リジンを活用しない飼料と比較して、CO₂換算で約5%の排出量削減



川崎市内で開発されました

製品・技術部門 宙総合研究所株式会社

Sora Total Research Laboratories Co., Ltd

宙冷却塔用銀イオンシステム

Sora silver ion system for the cooling tower



製品・技術の概要・特徴

- ◆ 工場、オフィス、商業施設などに設置され、大量の水を扱う冷却塔の循環水管理(スケール・レジオネラ属菌防止対策)を、薬剤(化学薬品)投入に代わり、無公害で安全な銀イオン等によって管理する新しい冷却水処理システム
- ◆ 水を汚さずに殺菌できるため、循環水の入れ替えを約50%に抑制
- ◆ 水道水をつくるときに排出されるCO₂削減のみならず水不足の国・地域への貢献も期待
※ 例えば、冷却塔において年間24,000トンの水を消費する商業施設では、約12,000トンの節水が可能
- ◆ 冷却塔内部の藻類やスライム等の付着を防止し、管理が容易
- ◆ 薬剤(化学薬品)と比べて低コストであるうえ、水道料金も大幅に削減



ライフサイクルCO₂削減効果

既存の化学薬品を利用した方法と比較して、約30%のCO₂排出量を削減



川崎市内で開発されました

低CO₂川崎ブランド'15

認定製品・技術、サービス

川崎市内で
開発されました

川崎市内で
製造・提供されています

削減

増減なし

増加

株式会社アクス

スラブ開口部スライド補強筋BOX「セルボン」

製品・技術部門



製品・技術の概要・特徴

- ビル建設時、資材の移動のため仮設床を一時的に開口し、その後補強・閉塞する施工において、従来の現場施工の工程を簡略化するスライド補強筋BOX
- スラブ開口部の施工については、通常、現場で溶接等を要するが、このスライド補強筋BOXを使用することで、溶接が不要となり、消費エネルギーを削減するとともに、工期の短縮、産業廃棄物の削減を実現

ライフサイクルCO₂削減効果

- 開口部を鉄筋溶接により閉塞する従来工法と比較して、約20%のCO₂排出量を削減

現場での溶接作業が不要となったためCO₂排出量を削減
焼却処分材がないため、廃棄に係るCO₂排出量を削減



MDI株式会社

BLACK BOX

超小型水熱源ヒートポンプ/チラー

製品・技術部門



製品・技術の概要・特徴

- 建物の空調設備について、蒸発器、凝縮器、サブクーラーが一体となった熱交換器を搭載することで、重量・容積及び冷媒の使用量を削減
- 小型化によりユニットの配送が可能であることやシンプルな構造であることなどから、運搬費、出張費、工事費、冷媒ガス量などのすべての現場コストを削減

ライフサイクルCO₂削減効果

- 同等能力である空気熱源チラーと比較して、約5%のCO₂排出量を削減

本体の小型化、及び冷媒の使用量削減によりCO₂排出量を削減



株式会社東芝 小向事業所

C帯固体化MPレーダ

製品・技術部門



製品・技術の概要・特徴

- マルチパラメータ観測技術や送信部の固体化技術などを駆使し、降水現象測定の高精度化、大幅な小型・軽量化を実現した気象レーダ
- 送信デバイスの固体化（電子管⇒半導体）により、送信装置の小型化（従来の1/3）、長寿命化、及び省電力化（従来から33%削減）を実現

ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧製品と比較して、約40%のCO₂排出量を削減

固体化技術などにより小型化し、原材料削減を実現
マルチパラメータ観測技術及び送信部の固体化技術により、消費エネルギーの削減を実現



株式会社東芝 小向事業所

郵便区分機「TT-210」

製品・技術部門



製品・技術の概要・特徴

- 集積された郵便物を1通ずつ搬送し、配達先ごとに区分を行う装置
- 低消費電力デバイスの採用や、集中管理による効率の向上等を行い、省電力化を実現
- 部品数の削減や部品の小型化、構造の見直し等を行い、軽量化を実現
- 宛先読み取り率の向上により、オペレータや保守員の作業を軽減

ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧製品と比較して、約25%のCO₂排出量を削減

部品数の削減や部品の小型化などにより、原材料削減を実現
低消費電力デバイスの採用などにより、消費エネルギーの削減を実現



佐野デザイン事務所

クッションサン・リーヴス

製品・技術部門



製品・技術の概要・特徴

- 使用直前に一枚の紙を手でほぐすことで緩衝効果を作り出すため、輸送効率が高まることによりCO₂排出量を削減
- 衝撃を和らげるだけでなく、紙の柔らかい雰囲気とナチュラルな色・デザインにより、ギフト商品の魅力を一層演出する

ライフサイクルCO₂削減効果

- 紙パッキン（紙を細かくカットしたもの）と比較して、約15%のCO₂排出量を削減

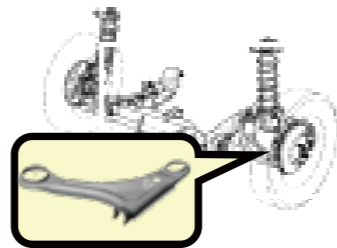
トラックの積載率向上に伴うCO₂排出量の削減



JFEスチール株式会社 東日本製鉄所(京浜地区)

自動車用熱延高強度鋼板「NANOハイテン[®]」

製品・技術部門



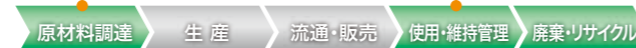
製品・技術の概要・特徴

- 自動車部品であるサスペンションやシャシーで使用される強度と加工性を兼ね備えた鋼板であり、自動車の重量低減による燃費改善に貢献
- 鋼板の製造において、微細化した炭化物を均一分散させる技術を確認したことで、強度と加工性の両立を実現

ライフサイクルCO₂削減効果

- 従来の同一強度の自動車サスペンションアームと比較して、約20%のCO₂排出量を削減

使用鋼板量の削減によるCO₂排出量の削減
自動車重量低減に伴う燃料消費量低減により、CO₂排出量を削減



株式会社ユニオン産業

植物配合抗菌樹脂「UNI-PELE(ユニペレ)」

製品・技術部門



製品・技術の概要・特徴

- 既存の樹脂に、微粉碎した竹などを混合して製造する植物配合樹脂であり、箸、カップ、トレーなどの家庭雑貨・日用品等の用途で使用
- 独自の混合技術により製造するユニペレは環境に優しいだけでなく、優れた抗菌効果を発揮

ライフサイクルCO₂削減効果

- 同等用途のABS樹脂と比較して、約50%のCO₂排出量を削減

原料にカーボンニュートラルである竹粉を使用することにより削減



和光産業株式会社

ワクスル・グリーンクリーニング 水研磨・資源循環型床ワックス管理

サービス部門



製品・技術の概要・特徴

- ビル・建物の清掃における剥離剤不使用のワックス管理システム
- 水研磨だけで剥離した廃液から高分子成分を回収し、焼却処分することなく他の製品原料に再利用する資源循環型の床ワックス管理
- 過剰清掃による床へのダメージを減らすことで、床の延命化によりビルのライフサイクルコストを削減

ライフサイクルCO₂削減効果

- 従来の床ワックス管理と比較して、約90%のCO₂排出量を削減

剥離剤の不使用などによる削減
廃油、廃プラスチックの焼却処理不要に伴う削減





低CO₂川崎ブランド'14

認定製品・技術、サービス

川崎市内で
開発されました

川崎市内で
製造・提供されています

削減

増減なし

増加

三菱化工機株式会社

HyGeiaシリーズ 小型オンサイト水素製造装置

製品・技術部門



製品・技術の概要・特徴

- 高純度の水素 (99.999vol.%以上) を製造する新型高性能小型オンサイト水素製造装置
- 世界屈指の改質効率を実現
- 都市ガス、ナフサ、LPG、精製バイオガスなど様々な原料にも対応可能
- 高圧ガス保安法の適用を受けず、保安管理が容易

ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧製品と比較して約30%のCO₂排出量を削減



株式会社東芝 小向事業所

フェーズドアレイ気象レーダー

製品・技術部門



製品・技術の概要・特徴

- ゲリラ豪雨などの気象災害への早期対応に適應する高速・高密度観測が可能となるフェーズドアレイ型気象レーダー
- 従来型機(パラボラアンテナ型)の20倍の情報取得能力を実現

ライフサイクルCO₂削減効果

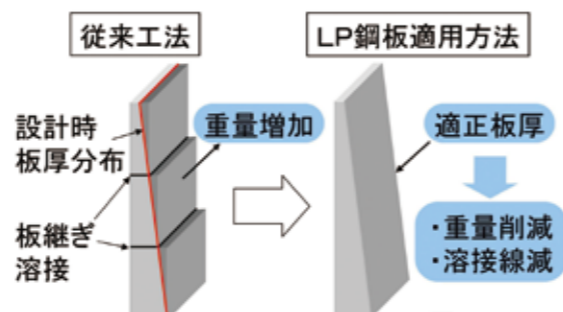
- 同社従来型機(固体化MPLレーダー)20台による稼働と比較して約90%のCO₂排出量を削減



JFEスチール株式会社 東日本製鉄所(京浜地区)

造船、橋梁向け環境負荷低減鋼板「LP鋼板」

製品・技術部門



製品・技術の概要・特徴

- 設計強度の変化に対応して、鋼板長手方向の板厚を連続的に変化させることを可能とした高機能厚鋼板
- 鋼材使用量や板継ぎ溶接箇所の削減が可能となり、造船を始めとする各業界での省エネ・CO₂排出削減ニーズに対応

ライフサイクルCO₂削減効果

- 一般的な鋼板と比較して、算定対象としたライフサイクルの段階すべてにおいてCO₂排出量の削減を達成



日本原料株式会社

モバイルシフォンタンク

製品・技術部門



製品・技術の概要・特徴

- 小規模水道施設としての利用を始め、災害復旧活動用や排水処理にも利用できる移動式砂ろ過浄水装置
- ろ過材(フィルター)交換は不要、半永久的に使用することが可能
- メンテナンスフリーで、継続的に安定した水質の飲料水を供給

ライフサイクルCO₂削減効果

- 一般的な砂ろ過浄水装置と比較して、約15%のCO₂排出量を削減



パイオニア株式会社

メーク用有機EL照明「OLE-B01」

製品・技術部門



※本製品は資生堂向け専用モデルです。

製品・技術の概要・特徴

- 目に優しく、発色性、視認性に優れ、反射が少なく誤認を減らせるなど、有機EL照明の特徴を活かしたメーク用照明
- 全国の資生堂販売店から展開をスタート
- 紫外線・赤外線を出さず発熱も少ないため、直接顔や目に光が当たるメーク用として最適

ライフサイクルCO₂削減効果

- 白熱灯(比較的日光に近い)と比較して約10%のCO₂排出量を削減



株式会社東芝 小向事業所

新幹線自動改札機 EG-7000

製品・技術部門



製品・技術の概要・特徴

- 複数枚のきっぷ(乗車券、特急券、指定席券等)とICカード等を同時に処理することができ、新幹線ICカード利用により、チケットレスでの乗車が可能となる新型新幹線自動改札機
- 機体のコンパクト化や待機時消費電力の削減を実現

ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧製品と比較して約30%のCO₂排出量を削減



株式会社富士通ゼネラル

新冷媒R32採用ルームエアコン「nocria®」Xシリーズ

製品・技術部門



ルームエアコン「nocria」Xシリーズ (AS-X28D/AS-X45D2/AS-X56D2/AS-X63D2/AS-X71D2/AS-X80D2) 株式会社富士通ゼネラル

製品・技術の概要・特徴

- 左右のサイドファン「DUAL BLASTER」を搭載した「nocria」シリーズのプレミアムモデル
- サイド気流とセンター気流の2種類の気流による世界初の気流制御技術で省エネ性と上質な快適さを両立した新冷媒R32採用家庭用エアコン

ライフサイクルCO₂削減効果

- 「nocria」Xシリーズ(2013年モデル)と比較して約5%のCO₂排出量を削減



株式会社富士通ゼネラル

新冷媒R32採用ルームエアコン「nocria®」Zシリーズ

製品・技術部門



ルームエアコン「nocria」Zシリーズ (AS-Z22D/AS-Z25D/AS-Z28D/AS-Z40D2/AS-Z56D2/AS-Z63D2/AS-Z71D2/AS-Z80D2) 株式会社富士通ゼネラル

製品・技術の概要・特徴

- トータルに高性能を実現した「nocria」シリーズのフラッグシップモデル
- 快適・エコをハイレベルで両立し、高い省エネ性と暖房能力No.1を実現した新冷媒R32採用家庭用エアコン

ライフサイクルCO₂削減効果

- 「nocria」Zシリーズ(2013年モデル)と比較して約5%のCO₂排出量を削減



低CO₂川崎ブランド '09 ▶ '13

低CO₂川崎ブランド *'09~'11年度に低CO₂川崎パイロットブランドとして選定された製品等は、低CO₂川崎ブランドとして扱われます。

2013年度 製品・技術部門

【企業名】株式会社エクサ
【製品・技術名】船舶省エネ運航支援システム FCRNavi ECO+




ライフサイクルCO₂削減効果

- 当システムが無い場合と比較して約5%のCO₂排出量を削減

2013年度 製品・技術部門

【企業名】JFEエンジニアリング株式会社
【製品・技術名】電気自動車用急速充電器 ラビダス




ライフサイクルCO₂削減効果

- 蓄電機能のない従来型急速充電器と比較してライフサイクルのすべての段階でCO₂排出量を削減(杉約60本分/年の削減効果)

2013年度 製品・技術部門

【企業名】株式会社東芝 小向事業所
【製品・技術名】固体化MPレーダ



ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧製品と比較して、使用・維持管理段階で約65%削減されるなど、ライフサイクルでCO₂排出量を削減

2013年度 製品・技術部門

【企業名】日本冶金工業株式会社 ナステック株式会社(販売代理店)
【製品・技術名】ナスフィルター




ライフサイクルCO₂削減効果

- 石灰石粉と比較して、原材料調達段階及び流通・販売段階で約70%削減されるなど、ライフサイクルでCO₂排出量を削減

2013年度 製品・技術部門

【企業名】株式会社富士通ゼネラル
【製品・技術名】新気流制御機能搭載エアコン [nocria®]Xシリーズ




ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧製品(2009年度)と比較して、最大約10%のCO₂排出量を削減

2013年度 サービス部門

【企業名】フジクス株式会社
【製品・技術名】集合住宅(マンション)の「環境配慮型排水管洗浄サービス」




ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧サービス(高圧洗浄)と比較して、サービスの提供段階で約30%削減されるなど、ライフサイクルでCO₂排出量を削減

2013年度 製品・技術部門

【企業名】旭化成ケミカルズ株式会社
【製品・技術名】成形機用洗浄剤 アサクリン™



ライフサイクルCO₂削減効果

- 次材(次に成形する材料:各種樹脂)での成形機洗浄と比較して、約50%のCO₂排出量を削減

2013年度 製品・技術部門

【企業名】JFEスチール株式会社 東日本製鉄所(京浜地区)
【製品・技術名】ラインパイプ用電縫鋼管 マイティシーム®



ライフサイクルCO₂削減効果

- シームレス鋼管と比較して生産段階で約20%削減されるなどライフサイクルでCO₂排出量を削減

2013年度 製品・技術部門

【企業名】株式会社東芝 小向事業所
【製品・技術名】窓口処理機 EY-5000



ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧製品と比較して、約60%のCO₂排出量を削減

2013年度 製品・技術部門

【企業名】パイオニア株式会社
【製品・技術名】EV(電気自動車)専用カーナビ AVIC-MRZ007-EV



ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社ガソリン車用ナビを装着したEV走行と比較して、約10%のCO₂排出量を削減

2013年度 製品・技術部門

【企業名】富士電機株式会社
【製品・技術名】業務用一体型100kW りん酸形燃料電池FP100i



ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧製品(分離型)と比較して、約30%のCO₂排出量を削減

2012年度 製品・技術部門

【企業名】富士電機株式会社
【製品・技術名】単機最大容量 地熱タービン・タービン発電機

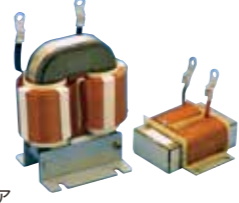


ライフサイクルCO₂削減効果

- 50MWタービン・タービン発電機を複数製造した場合と比較して、約35%のCO₂排出量を削減

2012年度 製品・技術部門

【企業名】JFEスチール株式会社 東日本製鉄所(京浜地区)
【製品・技術名】JFE「スーパーコア®」による太陽光発電設備効率向上




ライフサイクルCO₂削減効果

- リアクトルのコア材において、一般的なダストコアと同一容量で比較した場合に、約35%のCO₂排出量を削減

2012年度 製品・技術部門

【企業名】株式会社高砂製作所
【製品・技術名】回生型システム電源(充電・放電機能評価装置)



ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧製品と比較して、約40%のCO₂排出量を削減

2012年度 製品・技術部門

【企業名】パイオニア株式会社
【製品・技術名】AVアンプ SC-LX85




ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧製品と比較して、約45%のCO₂排出量を削減

2012年度 サービス部門

【企業名】株式会社エクサ
【製品・技術名】E@CS DaaS(デスクトップクラウドサービス)




サービスの概要・特徴

- 製造業向けのハイパフォーマンスデスクトップ環境

2012年度 サービス部門

【企業名】日本電気株式会社
【製品・技術名】EV用急速充電器(NQVC500M3/NQVC440M3)およびEVクラウドサービス



サービスの概要・特徴

- EV用急速充電器と連携させたEVクラウドサービスを提供

2011年度 製品・技術部門

【企業名】JFEスチール株式会社 東日本製鉄所(京浜地区)
【製品・技術名】新型シャフト炉による低CO₂製鉄技術




ライフサイクルCO₂削減効果

- ベースライン(従来の高炉プロセス)と比較して、約70%のCO₂排出量削減

2011年度 製品・技術部門

【企業名】昭和電工株式会社
【製品・技術名】余剰麻酔ガス処理システム「アネスクリーン®」




ライフサイクルCO₂削減効果

- ベースライン(余剰麻酔ガスの分解処理なし)と比較して、約95%のCO₂排出量を削減

2012年度 製品・技術部門

【企業名】株式会社ショウエイ
【製品・技術名】Shoei Bathing Eco System(SBES)シリーズ ハイパービコジェネレータ「電太」



ライフサイクルCO₂削減効果

- 本製品が無い場合と比較して、約7%のCO₂排出量を削減

2012年度 製品・技術部門

【企業名】日本原料株式会社
【製品・技術名】インターセプター



ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧製品と比較して、約25%のCO₂排出量を削減

2012年度 製品・技術部門

【企業名】富士通株式会社
【製品・技術名】エントリーディスクレイ ETERNUSDx60 S2, Dx80 S2, Dx90 S2

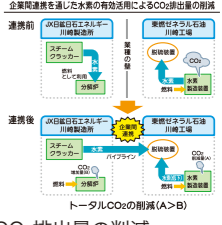


ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧製品と比較して、記憶容量1GBあたり約45%のCO₂排出量を削減

2012年度 サービス部門

【企業名】東燃ゼネラル石油株式会社 JX日鉱日石エネルギー株式会社
【製品・技術名】企業間連携を通じた水素の有効活用によるCO₂排出量の削減



サービスの概要・特徴

- 川崎浮島に立地する2工場間で、企業間の壁を超えた連携により水素を有効活用することによるCO₂排出量の削減

2011年度 製品・技術部門

【企業名】アップコン株式会社
【製品・技術名】コンクリート床スラブ沈下修正工法「アップコン」



ライフサイクルCO₂削減効果

- 従来のコンクリート打替え工法と比較して約50%のCO₂排出量削減

2011年度 製品・技術部門

【企業名】昭和電工株式会社
【製品・技術名】使用済みプラスチックを原料としたアンモニア「ECOANN®」




ライフサイクルCO₂削減効果

- 従来のアンモニア製造方法と比較して約50%のCO₂排出量削減

2011年度 製品・技術部門

【企業名】日本原料株式会社
【製品・技術名】高効率なる過砂洗浄再生システム「シフォンK3システム」



ライフサイクルCO₂削減効果

- ベースライン(従来の過池再生工事)と比較して約60%のCO₂排出量を削減



低CO₂川崎ブランド

低CO₂川崎ブランド

2011年度 製品・技術部門

【企業名】山勝電子工業株式会社
【製品・技術名】LED直管型照明「YAMA LIGHT」

ライフサイクルCO₂削減効果

- ベースライン（主要LED照明）と比較して約15%のCO₂排出量削減




2010年度 製品・技術部門

【企業名】株式会社東芝 浜川崎工場
【製品・技術名】ガス絶縁開閉装置 (GIS)「G3A-b」

ライフサイクルCO₂削減効果

- 旧型モデルと比較し、約25%のCO₂削減
- 全段階で環境効率向上、特に生産、廃棄・リサイクル、使用時の効果が大



2010年度 製品・技術部門

【企業名】JFEスチール株式会社 東日本製鉄所 (京浜地区)
【製品・技術名】高炉への使用済みプラスチック吹き込み技術 ~容器包装プラスチック受け入れて循環型社会に貢献~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 廃棄物の有効利用、原料炭代替によりCO₂排出減
- 1年間の推計削減量は'09年度で32千トン-CO₂




2010年度 製品・技術部門

【企業名】日本原料株式会社
【製品・技術名】「シフォンタンク」 ~ろ過材交換不要の水処理用砂ろ過装置~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 自動洗浄機能がない水ろ過装置と比較して、約9%のCO₂削減 (ST-2200で算定)
- 調達、生産、流通ではCO₂排出量増加、使用時で大幅に削減



2010年度 製品・技術部門

【企業名】富士通ネットワークソリューションズ株式会社
【製品・技術名】密閉冷却型サーバーラック「ファシリティークープ」 ~サーバーなどの冷却・格納に特化した設計で大幅省エネ化~

ライフサイクルCO₂削減効果

- サーバー室新設、大型エアコン駆動に比べて、約25%のCO₂削減 (Mシリーズで算定)
- 調達、使用で環境効率が向上、特に使用時の効果が大



2010年度 市民活動部門

【企業名】省エネグループ
【製品・技術名】「夏休みのエコライフ・チャレンジ」 ~小学生を対象とした家庭でできる省エネ推進~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 個々のエコライフのCO₂削減原単位を調べ、参加者の行動の変化に関する集計結果を用いて独自に算出。参加者各家庭での継続的な省エネ活動実施によるCO₂排出量削減



2011年度 製品・技術部門

【企業名】富士通株式会社
【製品・技術名】企業向けデスクトップパソコン ESPRIMO D570/B、ディスプレイVL-178SRL

ライフサイクルCO₂削減効果

- ベースライン（同社旧製品）と比較して、対人センサー稼働時：約30%、対人センサー非稼働時：約25%のCO₂排出量削減




2010年度 製品・技術部門

【企業名】株式会社東芝 研究開発センター
【製品・技術名】フルハイビジョン液晶テレビ「REGZA」 LEDバックライト制御技術 ~LEDバックライトの明るさを最適化し、業界トップ級の省エネ性能~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧型同等モデルと比較し、約30%のCO₂削減 (55F1で算定)
- 生産・流通以外の各段階で環境効率向上、特に使用時の効果が大




2010年度 製品・技術部門

【企業名】JFEエンジニアリング株式会社
【製品・技術名】鋼管杭を利用した地中熱利用空調システム ~地中熱をエネルギーとして使用する省エネ空調システム~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 一般的な空気熱源ヒートポンプと比較して、約30%のCO₂削減
- 調達では若干のCO₂排出量増加、使用時で大幅に削減

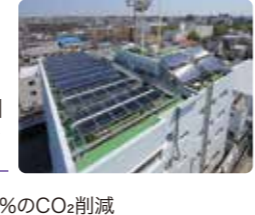


2010年度 製品・技術部門

【企業名】東京ガス株式会社
【製品・技術名】太陽熱空調システム「ソーラークーリングシステム」 ~太陽熱エネルギーを空調に利用し、低CO₂化~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 太陽熱未利用の空調システムと比較して約15%のCO₂削減
- 調達、流通、廃棄・リサイクルでCO₂排出量増加、使用時で大幅に削減



2010年度 製品・技術部門

【企業名】富士通株式会社
【製品・技術名】省エネ型UNIXサーバーシステム「SPARC Enterprise Mシリーズ」 ~トップランナー方式での目標基準値の達成率500%以上のサーバー~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 同社旧モデルと比較し、約60%のCO₂削減 (M3000 4コアタイプで算定)
- 調達、流通、使用の各段階で環境効率が向上、特に使用時の効果が99%以上を占有



2010年度 サービス部門

【企業名】川崎スチームネット株式会社
【製品・技術名】高効率発電設備からの蒸気供給事業「スチームネット」 ~高効率発電で利用した蒸気をコンビナートへ供給するCO₂削減の取り組み~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 各需要家所有のボイラ等による蒸気供給に比べ、約45%のCO₂削減効果が期待可能




2009年度 川崎市内で開発・製造

【企業名】株式会社近藤工芸
【製品・技術名】省エネルギー照明装置「デルタレイズパワー」 ~実装基板を持たないLEDランプユニット~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 主要LEDランプ製品と比較して、ライフサイクル全体で約5%の削減
- 特に、使用・維持管理、原材料調達等の段階で削減



2009年度 川崎市内で開発・製造

【企業名】株式会社ショウエイ
【製品・技術名】省エネ提案パッケージ「Shoei Bathing Eco System (SBES)」 ~温泉・プールなどで総合的な省エネを実現~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 本システムを導入する前と比較して、ライフサイクル全体で約65%削減




2009年度 川崎市内で開発・製造

【企業名】株式会社東京技術研究所
【製品・技術名】省エネヒーター「マントルヒーター」 ~ヒーター線と断熱材を一体化した省エネヒーター~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 一般に使用される金属ヒーターと比較し、ライフサイクルでCO₂排出量を約50%削減




2009年度 川崎市内で開発・製造

【企業名】JFEスチール株式会社 東日本製鉄所 (京浜地区)
【製品・技術名】低CO₂焼結製造プロセス「Super-SINTER®」 ~世界初の高効率製鉄技術~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 本技術の導入前年まで稼働していた焼結製造プロセスラインと比較して、焼結鉱1トンあたりのライフサイクルCO₂排出量を約5%削減



2009年度 川崎市内で製造

【企業名】東京電力株式会社
【製品・技術名】高効率火力発電所「MACC: More Advanced Combined Cycle」 ~世界最高水準の熱効率による天然ガス火力発電所~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 本技術導入前の同社の主力発電機 (1991年運転開始) と比較し、送電電力量あたりのライフサイクルCO₂排出量を約25%削減




2009年度 川崎市内で開発・製造

【企業名】株式会社デイ・シイ
【製品・技術名】高炉セメントB種 ~高炉スラグ活用によるCO₂排出量削減~

ライフサイクルCO₂削減効果

- ポルトランドセメント (日本平均) に比較し、ライフサイクルCO₂排出量を約40%削減




2009年度 川崎市内で開発

【企業名】JFEエンジニアリング株式会社
【製品・技術名】水合物スラリ蓄熱空調システム「ネオホワイト」 ~水合物スラリの潜熱を用いた省エネ空調システム~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 氷蓄熱による空調システムと比較し、ライフサイクルCO₂排出量を約8%削減

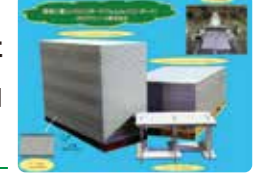


2009年度 川崎市内で開発・製造

【企業名】JFEプラリソース株式会社
【製品・技術名】再生プラスチックコンクリート型枠「NFボード®」 ~使用済みプラスチックを用いたコンクリート型枠~

ライフサイクルCO₂削減効果

- 合板製型枠と比較し約5倍繰り返し使用できるため、ライフサイクル全体でのCO₂排出量を約45%削減




2009年度 川崎市内で開発

【企業名】富士通株式会社
【製品・技術名】ブレードサーバ「FUJITSU Server PRIMERGY BX900」

ライフサイクルCO₂削減効果

- 4年前に発売された同社前機種と比較し、機能 (性能) あたりライフサイクルCO₂排出量約55%の削減 (1台あたりの性能は3.4倍になり、CO₂排出量は約1.5倍)



川崎メカニズム認証制度

環境と経済のグッドサイクルによる低炭素社会の実現

川崎市では、川崎の特徴・強みである優れた環境技術を活かした地球規模での温室効果ガスの排出削減を推進するため、市内企業の環境技術が市域外で温室効果ガスの削減に貢献している量 (域外貢献量) を「見える化」し、企業が市場で適切に評価される仕組みである川崎メカニズム認証制度を平成25年度から実施しています。

川崎メカニズムの認証による事業者のメリット

- 環境と経済のグッドサイクル
- 地球規模での温室効果ガスの削減
- 環境技術による国際貢献

条例*に基づく事業活動地球温暖化対策計画書・報告書制度への反映
(*川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例)

低CO₂川崎ブランドとの連携 ロゴマークの使用

スマートライフスタイル大賞
~CO₂削減に貢献する取組を募集します~

表彰対象 「低炭素」「資源循環」「自然共生」など、CO₂削減、地球温暖化対策につながる「実践」や教育資料の開発、情報の提供、学校や企業内における教育活動などの「普及啓発」の取組

対象者 市内在住・在学・在勤の個人又は市内に活動拠点がある団体 (企業・事業所、学校、NPO法人、グループ等)

選考基準 ①CO₂削減への貢献 ②将来への継続性 ③快適性や豊かさにつながる工夫・改善 ④他の市民・事業者等への波及効果

スマートライフスタイル大賞

受賞者の取組の情報発信など

市民や市内事業者の環境配慮型ライフスタイルや事業活動での取組を募集し、優れた取組を表彰する制度です。この制度を通じて情報発信や連携促進・協働取組を進め、地域における活動を一層広げよう取り組めます。

【担当】環境局地球環境推進室 tel.044-200-3871
E-mail: 30tisui@city.kawasaki.jp

川崎ものづくりブランド
~中小企業の優れた製品・技術を応援します。環境に優しい製品・技術も対象です。~

市内中小製造業の優れた製品・技術を認定する制度です。認定されると、展示会への出展支援やマスコミ・企業等へのPR支援、国内最大級の技術情報検索サイト「イブロス」と連携したPR支援、川崎ものづくりブランドのロゴマーク使用などのメリットがあります。

【担当】経済労働局産業振興部工業振興課 tel.044-200-2324
E-mail: 28kogyo@city.kawasaki.jp

環境技術に関する産学公民連携共同研究事業

環境技術等に関する、川崎市と企業、研究機関、NPO等の連携による共同研究事業です。川崎市は、環境技術開発の契機創出や研究に必要な場の提供等を通じて、環境技術等の研究・開発を支援します。

【担当】環境局環境総合研究所 (都市環境課) tel.044-276-8964
E-mail: 30sotosi@city.kawasaki.jp